

# 淑女検定

☑ チャレンジテーマ

## タップダンス

タタタッ、タタタッと音楽に乗せて足でリズムを刻むタップダンス。難しそう…と思う人もいるかもしれないが、初心者でも即興で踊れちゃうんだとか。さあ、物語の主演になったつもりでリズムを感じてみよう。



- 問題 1 ダンサーの憧れ、タップシューズ。靴の裏に金属が付いているが、いい音が鳴る秘密とは？ 正しいものを一つ選んで。
- A. 金具と靴底を密着させる      B. プラチナ製の金具にする  
C. 金具と靴底の間に隙間を作る      D. 靴全体を金属製にする

- 問題 2 タップダンスの音の出し方は次のうちどれ？
- A. 足全体で踏み鳴らす      B. 足首で振り鳴らす  
C. 思いっきり床を蹴る      D. 足と足で打ち鳴らす



- 問題 3 タップがニューヨークで広まったきっかけとは？
- A. アジアの民族音楽が変化した  
B. 黒人がストリートでリズムを刻んだ  
C. 江戸時代、町人が下駄で踊った  
D. バリコレモデルがハイヒールで踊った

SBS学苑  
静岡校

今月の  
先生



【タップダンス入門】講師  
古城 都 こしろ みやこ  
(元宝塚歌劇団月組トップスター)  
宝塚歌劇団での経験を活かしたレッスン。  
芸術塾吉祥寺スタジオ8月開校

SBS学苑静岡校  
INFORMATION

第1・3月曜日 13:30~14:30  
タップダンス入門

入会金/3,240円(全講座共通)  
受講料/16,524円(3カ月6回、管理運営費含む)  
スポーツ傷害保険/500円(1年間)  
講師/古城 都(元宝塚歌劇団月組トップスター)  
タップシューズを履いた瞬間に始まるいつものと違  
う楽しさ。初心者には基本ステップから指導する。  
【お問い合わせ・お申し込み】  
Tel.054-282-1191

### 正解 & 解説

問題 1 → 正解 C  
タップシューズの靴底の裏に付いている金属は「タップチップ」と呼ばれ、専用シューズのつま先とかかとに付ける。靴底にぴったりくっつけるのではなく、微妙な空間を作り、いい音が鳴るようにねじを調整する。シューズはなじみのいい柔らかい革製で、ノーマルのオックスフォードシューズからストラップ付きヒールまで衣装に合わせて選ぶ。古城先生の愛用シューズは本場ニューヨークであつらえたもの。

問題 2 → 正解 B  
床をダンダンと踏んで音を鳴らすと思われがちだが、実は力を入れずに足首を振って床に当たった音がタップダンスの音。そのため足首や股関節の柔軟性がとても大事になってくる。膝下に力を入れて踏み鳴らしてしまうと、重く鈍い音になるが、力を抜いて足首で振り鳴らすと軽やかな音になる。床の素材によっても音は異なり、理想の床はフローリングだそうだ。練習を積むほど洗練された音になるという。

問題 3 → 正解 B  
諸説あるが、祖先からリズム感を受け継いだ米国の黒人たちが、ストリートで足でリズムを刻んでいたことがニューヨークタップ誕生のきっかけという。そこからブロードウェイを経てタップダンスが誕生した。雨の中で踊るミュージカル映画「雨に唄えば」などに代表されるように、一人で踊るのが本場のスタイル。日本のタップダンスの先駆者である古城先生は「ぜひ本場ニューヨークのタップダンスを知ってもらいたい」と話す。